

山 剣 連 第 3 7 8 号
令和6年12月16日

各地区剣道連盟会長 殿

(一財) 山口県剣道連盟
会長 中西 章
[公印省略]

令和7年度「全日本都道府県対抗剣道優勝大会(男・女)」選手選考会の
開催について(ご案内)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当剣連に対して格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、みだし選手選考会を別添要項のとおり開催いたしますのでご案内いたしま
すとともに、会員の方々が多数出場されるよう勧奨をお願い申し上げます。

なお、令和7年度の男子大会は、和歌山県和歌山市において開催予定です。

[第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会](男子)

1 開催予定日

令和7年4月29日(火・祝) ※28日(月)出発、29日(火・祝)帰県予定

2 開催予定場所

和歌山県和歌山市

[第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会]

1 開催予定日

令和7年7月13日(日) ※12日(土)出発、13日(日)帰県予定

2 開催予定場所

東京都千代田区

別添 1

「第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」選手選考会実施要項

1 開催日時

令和7年2月16日(日) 9時30分(開会式)

※受付時間 8時40分から9時10分の間

2 開催場所

維新百年記念公園 維新大晃アリーナ・レクチャールーム

3 主催

一般財団法人山口県剣道連盟

4 出場資格

(1) 山口県剣道連盟の登録会員であり、全日本剣道連盟会員規則に適合する男子

(2) 選手区分

① 先鋒 高校生 ※高体連の推薦により決定

② 次鋒 大学生

③ 5将 18歳以上35歳未満の者(高校生、大学生、警察職員、教職員を除く)

④ 中堅 教職員の者(年齢制限なし)

⑤ 3将 警察職員の者(年齢制限なし)

⑥ 副将 35歳以上の者(警察職員、教職員を除く)

⑦ 大将 50歳以上、剣道教士七段以上の者

(3) 年齢基準は、本大会前日(令和7年4月28日)とする。

(4) 職業資格・高校生及び大学生の基準日は、本大会当日(令和7年4月29日)とする。

(5) 各都道府県で実施される選考会への出場は、1カ所のみとする。ただし、大学生が選手選考会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟又は出身高校のある剣道連盟のいずれか1カ所とする。

5 試合の組合せ

当剣道連盟事業委員会で決定する。

6 試合方法及び選手選出方法

(1) 全日本剣道連盟剣道試合審判規則・同細則、同運営要領、並びに本大会実施

要項による。

(2) 試合方式は、出場選手数を勘案し、リーグ戦又はトーナメント戦とし、第1位、第2位、第3位(3位決定戦を実施)を決定する。

(3) 試合は3本勝負とし、試合時間は、リーグ戦及びトーナメント戦ともに5分とする。

① トーナメント戦

○ 試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。

○ 延長戦は1本勝負とし、試合時間は3分区切りで勝負が決するまで繰り返し行う。

② リーグ戦

○ 試合時間内に勝敗が決しないときは引分けとする。

○ リーグ戦の順位は、

・ 勝数が多い者

・ 勝数が同数の場合は、負数が少ない者

・ 勝数、負数が同数の場合は、取得本数が多い者

とする。

勝数、負数、取得本数が同数で順位を決定する必要がある場合は、3分1本勝負により順位を決する。時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記トーナメント戦における延長戦の要領で行う。

③ 3名以上による順位決定

トーナメント戦により順位を決定することとするが、試合順序は抽選により決定する。

(4) 前記選手区分毎の第1位を選手、第2位を準選手(補欠)とする。

なお、先鋒については、山口県高等学校体育連盟からの第1推薦を選手、第2推薦を準選手(補欠)とする。

7 剣道用具の取り扱い

参加者は、「別記 剣道用具の規定」の基準に従った剣道用具を使用すること。

当日、竹刀検量を行うが、試合前には、竹刀の再点検を確実にを行い、破損等で安全性が保てないものは使用しないこと。

8 表彰(認定書の交付)

出場区分毎の選手、準選手(補欠)に認定書を交付する。

9 参加申込み

- (1) 選手選考会出場の申込みは、別紙「選手選考会申込書（男子）」及び「参加料」（１，０００円）を添えて各地区剣道連盟事務担当者に提出すること。
- (2) 各地区剣道連盟は、選考会出場者の申込書、参加料をとりまとめ、２月５日（水）までに申込書を県剣道連盟事務局に送付（ＦＡＸ、メール等）し、参加料は、下記口座に郵便振替にて送金すること。

○ 申込書送付先

〒753-0083 山口市後河原２３７－１ 警察体育館別館内
（一財）山口県剣道連盟 宛

○ 参加料送金先（ゆうちょ口座）

口座番号 ０１５５０－３－３８２０
加入者名 （一財）山口県剣道連盟

10 安全対策

(1) 感染症対策

- ① 試合及び調整稽古は、**面マスク（口・鼻を覆うもの）**又は**マウスシールド**を着用すること。面を着装しない場合は、不織布マスク等の着用に配慮すること。
- ② **発熱等の体調異常がある場合は、参加を見合わせる**こと。
- ③ 手指の消毒等の感染防止対策に努めること。

(2) 一般的安全対策

参加者は、各自十分健康管理に留意すること。

選考会において傷害等が発生した場合は、主催者において応急措置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は個人負担とする。

なお、主催者は参加者に対し傷害保険に加入（会場への往復途上は含まない。）する。※入院：日額５，０００円 通院：日額３，０００円

(3) 参加者は、健康保険証を持参すること。

11 個人情報保護法の対応

(1) 個人情報の取り扱い

申込書に記載された個人情報は、山口県剣道連盟が実施する本大会の運営及びホームページへの掲載、報道に対する試合結果の提報等のため利用する。

(2) ビデオ撮影等の制限

県剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」と

いう。)並びに撮影した映像及び録音した音声(以下「撮影映像等」という。)の取り扱いについては次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- ① 会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数のものに公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、県剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- ② 会場内(試合場フロア一全体)でのビデオ撮影等は禁止する。(大会等の運営係員は除く。)観覧席においては、運営を妨げないような機材、方法で行い、観覧者等の他人に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ③ 撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償に関わらずこれを不特定多数のものに配付したり、またはインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散したりしないこと。ただし、県剣連から許諾を受けて行う場合はこの限りではない。

別添 2

「第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」選手選考会実施要項

1 開催日時

令和7年2月16日(日) 9時30分(開会式)

※受付時間 8時40分から9時10分の間

2 開催場所

維新百年記念公園 維新大晃アリーナ・レクチャールーム

3 主催

一般財団法人山口県剣道連盟

4 出場選手資格

(1) 山口県剣道連盟の登録会員であり、全日本剣道連盟会員規則に適合する女子

(2) 選手区分

① 先鋒 高校生 ※ 高体連の推薦により決定

② 次鋒 大学生

③ 5将 18歳以上30歳未満(高校生、大学生は除く)

④・⑤ 中堅・3将 30歳以上40歳未満

⑥ 副将 40歳以上

⑦ 大将 50歳以上

(3) 年齢基準は、本大会前日(令和7年7月12日)とする。

(4) 高校生及び大学生の資格基準は、本大会当日(令和7年7月13日)とする。

(5) 各都道府県で実施される選手選考会への出場は、1カ所のみとする。ただし、大学生が選手選考会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか1カ所とする。

5 試合の組合せ

当剣道連盟事業委員会で決定する。

6 試合方法及び選手選出方法

(1) 全日本剣道連盟剣道試合審判規則・同細則、同運営要領、並びに本大会実施要項による。

(2) 試合方式は、出場選手数を勘案し、リーグ戦又はトーナメント戦とし、第1

位、第2位、第3位(3位決定戦を実施)を決定する。

(3) 試合は3本勝負とし、試合時間は、リーグ戦及びトーナメント戦ともに4分とする。

① トーナメント戦

○ 試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。

○ 延長戦は1本勝負とし、試合時間は3分区切りで勝負が決するまで繰り返し行う。

② リーグ戦

○ 試合時間内に勝敗が決しないときは引分けとする。

○ リーグ戦の順位は、

・ 勝数が多い者

・ 勝数が同数の場合は、負数が少ない者

・ 勝数、負数が同数の場合は、取得本数が多い者

とする。

○ 勝数、負数、取得本数が同数で順位を決定する必要がある場合

3分1本勝負により順位を決する。時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を上記トーナメント戦における延長戦の要領で行う。

③ 3名以上による順位決定

○ 上記トーナメント戦の要領により順位を決定する。

○ 試合順序は抽選により決定する。

(4) 選手決定

① 次鋒、5将、副将、大将の部

第1位を選手、第2位を準選手(補欠)とする。

② 中堅・3将の部

同一の区分とし、第1位、第2位の内、年齢の若い順に中堅の選手、3将の選手、第3位を中堅・3将の準選手(補欠)とする。

なお、準選手(補欠)が選手として出場することとなった場合も年齢の若い順に中堅の選手・3将の選手となる。

③ 先鋒

山口県高等学校体育連盟からの第1推薦を選手、第2推薦を準選手(補欠)とする。

7 剣道用具の取り扱い

参加選手は、「別記 剣道用具の規定」の基準に従った剣道用具を使用すること。

当日、竹刀検量を行うが、試合前には、竹刀の再点検を確実にを行い、破損等で安全性が保てないものは使用しないこと。

8 表彰（認定書の交付）

出場区分毎の選手、準選手（補欠）に認定書を交付する。

9 参加申込み

- (1) 選手選考会出場の申込みは、別紙「選手選考会申込書（女子）」及び「参加料」（1,000円）を添えて各地区剣道連盟に提出すること。
- (2) 各地区剣道連盟は、選考会出場者の申込書、参加料をとりまとめ、2月5日（水）までに申込書を県剣道連盟事務局に送付（FAX、メール等）し、参加料は、下記口座に郵便振替にて送金すること。

○ 申込書送付先

〒753-0083 山口市後河原237-1 警察体育館別館内
（一財）山口県剣道連盟 宛

○ 参加料送金先（ゆうちょ口座）

口座番号 01550-3-3820
加入者名 （一財）山口県剣道連盟

10 安全対策

(1) 感染症対策

- ① 試合及び調整稽古は、**面マスク（口・鼻を覆うもの）**又は**マウスシールド**を着用すること。面を着装しない場合は、不織布マスク等の着用に配慮すること。
- ② **発熱等の体調異常がある場合は、参加を見合わせる**こと。
- ③ **手指の消毒等の感染防止対策に努める**こと。

(2) 一般的安全対策

参加者は、各自十分健康管理に留意すること。

選考会において傷害等が発生した場合は、主催者において応急措置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は個人負担とする。

なお、主催者は参加者に対し傷害保険に加入（会場への往復途上は含まない。）する。※入院：日額5,000円 通院：日額3,000円

(3) 参加者は健康保険証を持参すること。

11 個人情報保護法の対応

(1) 個人情報の取り扱い

申込書に記載された個人情報は、山口県剣道連盟が実施する本大会の運営及びホームページへの掲載、報道に対する試合結果の提報等のため利用する。

(2) ビデオ撮影等の制限

県剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取り扱いについては次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- ① 会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数のものに公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、県剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- ② 会場内（試合場フロア全体）でのビデオ撮影等は禁止する。（大会等の運営係員は除く。）

観覧席においては、運営を妨げないような機材、方法で行い、観覧者等の他人に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ③ 撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償に関わらずこれを不特定多数のものに配付したり、またはインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散したりしないこと。ただし、県剣連から許諾を受けて行う場合はこの限りではない。